

# 播磨社会復帰センター等運営事業におけるモニタリング結果表(平成25年度)

## 1 各運営業務の履行状況

### (1) 播磨社会復帰促進センター

| モニタリング<br>対象業務の区分 |          | 結果(要求水準未達事案)の概要 |
|-------------------|----------|-----------------|
| 共通                |          | 持込制限物品等の持込みなど   |
| 維持管理              |          | 該当なし            |
| 運営業務              | 総務       | 該当なし            |
|                   | 収容関連サービス | 該当なし            |
|                   | 警備       | 該当なし            |
|                   | 作業       | 該当なし            |
|                   | 教育       | 教育カリキュラムの未実施など  |
|                   | 医療       | 該当なし            |
|                   | 分類事務支援   | 該当なし            |

### (2) 加古川刑務所

| モニタリング<br>対象業務の区分 |          | 結果(要求水準未達事案)の概要    |
|-------------------|----------|--------------------|
| 共通                |          | 国の所有に係る財産の紛失・破損など  |
| 運営業務              | 総務       | 該当なし               |
|                   | 収容関連サービス | 各種書類・金品の交付誤りなど     |
|                   | 警備       | 持込制限物品等の受刑者による拾得など |
|                   | 作業       | 該当なし               |
|                   | 教育       | 該当なし               |
|                   | 分類事務支援   | 該当なし               |

## 2 違約金の対象となる事実

該当なし。

## 3 功績のあった事実

センター内建築物等に対する追加設備投資など

## 4 全体的な傾向

事業契約書に基づく改善勧告を要するような要求水準等未達事案はなく、減額ポイント計上に至った事実の多くは、業務の疎漏によるものであった。しかし、要求水準未達状態の回復が速やかに行われているため、実害は生じていない。

また、功績事実として、センター内建築物等に対する追加設備投資を行うなど、要求水準等に定める範囲の業務について、特に優れた業務遂行を行うなどの貢献があった。

全体としては適切な事業運営がなされているものと評価できる。